

文部科学省「イノベーション経営人材育成システム構築事業」
大学トップマネジメント研修
募集要項

2016年7月12日
政策研究大学院大学
科学技術イノベーション政策研究センター

1. 趣旨

本研修は、我が国の大学が有する知的資産の活用によるイノベーション創出に向けて、多様な学問領域から構成される複雑な大学組織全体をマネジメントすることのできる経営人材を育成するものです。

2. 育成される人材のイメージ

諸外国の先進的な大学マネジメントの在り方や我が国の大学組織の特性に深い見識を有し、学内外の多様なステークホルダーを巻き込みつつ、大学の経営戦略・財務戦略の策定、産学連携のマネジメント、知的財産の適切な管理等を効果的に実施し、大学の経営力を強化することのできる次世代の大学幹部

3. 研修内容

本研修は、「A. 国内プログラム」と「B. 海外プログラム」より構成されています。

研修参加者は、これらのプログラムを通じて、大学経営人材として必要な知識や知見を身につけるとともに、自身の経験と問題意識に基づいた大学の経営・マネジメント上の課題について発表・討議を行い、大学の経営力強化に結びつく具体的方策を検討することが求められます。

A. 国内プログラム

国内の学長経験者、産業界関係者及び有識者による講義、海外から招へいするユニバーシティ・リーダーズとのワークショップ等を通じて、大学の戦略的なマネジメントを遂行する際に必要な基礎的な知識（大学の経営戦略論、財務会計論、産学連携マネジメント論、知的財産権論、教育研究評価論等）を提供するとともに、参加者の問題意識や経験を共有するための機会を提供します。

<国内プログラム予定講師（敬称略）>

- ・ Jonathan Cole (John Mitchell Mason Professor of the University Provost and Dean of the Faculties, Emeritus)
- ・ Mary Walshok (Associate Vice Chancellor for Public Programs and Dean of Extension at the University of California San Diego)
- ・ 安西祐一郎（日本学術振興会理事長、中央教育審議会会長、元慶應義塾長）
- ・ 上山隆大（内閣府総合科学技術・イノベーション会議常勤議員）

- ・ 濱口道成（国立研究開発法人科学技術振興機構理事長、元名古屋大学総長）
- ・ 山本貴史（株式会社東京大学 TLO 代表取締役社長）他。

※ 講師は変更の可能性があります。

B. 海外プログラム

カリフォルニア大学サンディエゴ校研修

公的資金の削減という環境下で先進的な大学経営を行っているカリフォルニア大学サンディエゴ校（UCSD）において、「公的資金が減少する中、如何に大学は教育研究活動を展開し、イノベーションを促進していくのか」をテーマに、UCSD の実際の取組みを担当者から学ぶ 10 日間程度の海外研修プログラムを実施します。米国のトップ研究大学の現場で大学マネジメントを学び、現地の大学関係者とネットワークを構築する機会を提供します。

<UCSD 研修で扱うテーマ例>

- ・ UCSD の戦略計画・財務戦略、産学連携と技術移転、寄付募集戦略等

※内容は変更の可能性があります。

この他、研修参加者の一部を対象として、米国の研究大学のプロボストオフィスの会議等にオブザーバーとして参加し、実際の大学経営の現場を経験する短期インターンシッププログラムを実施する予定です。（詳細は調整中）

4. 研修日程（予定）

- ・ 第 1 回国内プログラム集中講義 場所：政策研究大学院大学（六本木）
2016 年 9 月 30 日（金）15 時 00 分～17 時 30 分
2016 年 10 月 1 日（土）9 時 00 分～17 時 30 分
2016 年 10 月 2 日（日）10 時 00 分～15 時 00 分
- ・ 第 2 回国内プログラム集中講義 場所：政策研究大学院大学（六本木）
2016 年 12 月 16 日（金）15 時 00 分～17 時 30 分
2016 年 12 月 17 日（土）9 時 00 分～17 時 30 分
2016 年 12 月 18 日（日）10 時 00 分～15 時 00 分
- ・ 第 3 回国内プログラム集中講義 場所：政策研究大学院大学（六本木）
2017 年 2 月下旬を予定
- ・ 海外プログラム 場所：カリフォルニア大学サンディエゴ校
2017 年 2 月 27 日～3 月 10 日
- ・ 第 4 回国内プログラム（発表・報告会）：政策研究大学院大学（六本木）
2017 年 3 月下旬を予定

※この他、海外大学への短期インターンシッププログラムを一部参加者に実施予定

5. 募集人数・研修期間

30名程度、1年間

※審査基準に満たない場合、募集人数に達しない場合がございます。

※※海外プログラムについては、受入相手先の事情により、国内プログラム参加者の中から参加者を選定する可能性があります。

6. 応募条件

- ・ 所属大学の学長の推薦を受けた者とし、組織としての応募であること
- ・ 参加者本人が大学経営の中核を担う人材としてのキャリアを強く意識していること
- ・ 所属大学も被推薦者が将来大学の要職に就くことを期待し、本プログラムに参加することを組織として最大限支援（学内委員会等用務の免除・軽減、教育研究業務履行のための人的支援、研修修了後の人事計画等）すること

7. 費用負担

原則、プログラム参加者の国内外の移動・滞在等に必要な旅費・宿泊費等の経費は、プログラムの参加者の所属大学に負担して頂きます。

8. 提出書類、提出方法

提出書類：

- ①参加申請書【様式1】
- ②申請者情報及び教育研究業績書【様式2】
- ③志望理由書【様式3】
- ④所属大学の学長による推薦状【様式4】

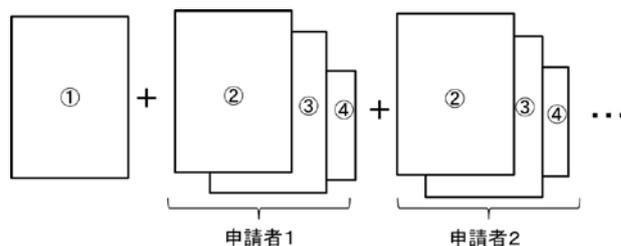
提出方法：

提出期限までに、紙媒体及び電子媒体を提出すること。

<紙媒体（郵送にて提出）>

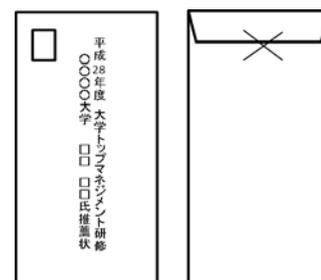
提出にあたっての注意事項：

- 1) 複数名申請する場合は、提出書類②～④は申請者毎に作成ください。
提出の際は、①を一番上にして、①の名簿順に②～④をまとめてご提出ください（下図参照）。



2) 提出書類④は、申請者の所属大学長が記入・捺印の上、封筒に入れ封をして提出ください。
その際、封筒の表に、

「平成 28 年度大学トップマネジメント研修
〇〇大学（大学名） □□ □□氏（申請者名）推薦状」
と記載ください（右図参照）。



<電子媒体（E-mailにて提出）>

提出にあたっての注意事項：

- 1) 提出書類①～③は、提出先宛に電子媒体でも送付してください。（PDF あるいは Word での提出をお願いします。押印は、無くても構いません。）
- 2) 送信メールの題名は、研修名及び応募機関名称としてください。
（例）大学トップマネジメント研修（〇〇大学）
- 3) 添付ファイル名は応募する応募機関名称と様式番号としてください。
（例）（〇〇大学）様式X
- 4) 受信通知は、送信者に対してメールにて返信します。

締め切り： 提出書類①～④（紙媒体） 2016年8月5日（金）※当日消印有効
提出書類①～③（電子媒体） 2016年8月5日（金）※必着

提出先：

〒106-8677 東京都港区六本木 7-22-1

政策研究大学院大学 科学技術イノベーション政策研究センター（SciREX センター）

イノベーション経営人材育成システム構築事業

「大学トップマネジメント研修」担当宛

E-mail : ttm-ml@grips.ac.jp

9. 募集・選考日程等

応募期間：公募開始日～2016年8月5日（金）

選考：2016年8月中旬～9月上旬予定

※必要に応じ8月29日の週に都内にて面談を実施する場合がございます

結果通知：2016年9月上旬予定 ※選考結果に関する個別の照会にはお答えしません。

10. 審査基準

- 1) 申請者本人が大学のマネジメントに携わった経験があり、かつ、大学の経営・マネジメントについて、具体的な問題意識を有していること
- 2) 大学経営人材としての具体的なキャリアプランを有していること
- 3) 研修修了後に、学内での研修やセミナー等で成果を発表するなど、本研修で得た成果を活用する具体的な計画を有していること

- 4) 大学として、研修参加者に対し、研修修了後の大学経営人材としての具体的なキャリアイメージを有していること

11. その他

- ・ 研修期間は1年間です。次年度は別途新規に参加者を募集いたします。
- ・ 研修修了後、参加者のネットワーク構築のための研修報告会等にご協力頂きます。
- ・ 悪天候、渡航先の政治、治安等のやむを得ない事情により、プログラムの日程・内容が変更になる場合があります。
- ・ 外国人講師による研修は英語での講義とディスカッションになります。公開セミナー等の一部を除き、通訳は手配しませんので、あらかじめご了承ください。

12. お問い合わせ先

〒106-8677 東京都港区六本木 7-22-1

政策研究大学院大学 科学技術イノベーション政策研究センター (SciREX センター)
イノベーション経営人材育成システム構築事業「大学トップマネジメント研修」事務局

TEL : 03-6439-6376 Fax: 03-6439-6260

Email: ttm-ml@grips.ac.jp